

BICSI 日本支部年次総会議事録

日 時： 2004 年 3 月 24 日(水) 午後 15 時～17 時

場 所： ニュー新橋ビル管理組合 B2 会議室（地下 2 階）
東京都港区 2-16-1

出席者（BICSI 会員、敬称略、五十音順）：合計 35 名

1. 一般会員の方：計 27 名

浅沼満、池田和夫、市田文男、岩井弘幸、遠藤高明、大橋亘、川原義亨、倉園博幸、黒瀬和則、甲山武、小泉誠二、小西治彦、後藤豊、近藤信義、今野良昭、下山雄一、鈴木伸一、塚本邦男、中桐有道、中里実、中村正男、長嶺泰次、松村良一、森下滋宏、山之内明、和田保久、渡辺督三、以上

2. BICSI 日本支部委員会メンバー：計 8 名

支部長/山西啓司、副支部長/橋口長和、幹事委員/鈴木春郎、幹事委員/大津光夫、監査役/川口英雄、監査役/泉洋二、事務局長/加藤和夫、スタッフ/高村潤子、（欠席：幹事委員/菊池拓男）、以上

- 議題：**
- 1). ご挨拶（支部長）
 - 2). 前年度（2003 年度）活動報告（副支部長）
 - 3). 前年度（2003 年度）会計報告（事務局長、監査役）
 - 4). 前年度委員と今年度委員の紹介（支部長）
 - 5). 今年度（2004 年度）の活動計画（副支部長）
 - 6). 今年度（2004 年度）の予算報告（事務局長）
 - 7). 質疑応答
 - 8). ご挨拶（支部長）

配布資料：第 3 期確定決算報告書、BICSI 日本支部定款の改定内容、前年度活動報告書と今年度の活動計画書

討議内容：支部長（議長）より、BICSI 日本支部定款第 10 条 2 項に従い本総会は成立したとの開会宣言があった。その後、上記議題に沿って、BICSI 日本支部の委員から説明を行なった。その主要内容を以下に述べる。

・前年度の会計報告：第 3 期確定決算報告（2003 年 1 月 1 日～同年 12 月 31 日）の説明があった。資産合計、負債資本合計ともに¥5,253,324-である。損益に関しては、売上高¥15,247,308-、売上原価¥4,036,094-、売上総利益¥11,211,214-、経費合計¥11,772,082-、経常利益 ¥325,834-、当期末処理損失 ¥8,575,939-となる。監査役より、その書類の監査を遂げその適法正確であるとの報告があった。

・前年度委員と今年度の委員の紹介：前年度の組織である日本支部委員会の紹介のあと、引き続き今年度も同じメンバーで望むとの報告があった。

・今年度の活動計画：日本語 RCDD 資格試験 年 2 回（4 月、11 月）、DD200RCDD 受験対策コース 年 2 回（4 月、11 月）、DD102 通信配線システム設計トレーニングの開催 年 1 回（6 月）

第3回 BICSI 日本支部カンファレンス 7月7日～8日、日本語 BICSI ニュース 年3回(4月、8月、12月)、日経 BP 主催 Net&Com2004 に出展(2月)、リックテレコム主催ネットワーク工事機材展に出展(10月)、法人会員様とのジョイントセミナー(5～6月)、その他、光ファイバ施工トレーニング、「日本仕様 BICSI 配線施工マニュアル」の翻訳出版準備等。

- ・BICSI 日本人トレーナーを輩出し、コスト面、利便性の高いセミナーの実施を目指している。
- ・今年度の予算報告：BICSI 米国本部との調整があり、別途報告することとなる。
- ・定款内容変更について；

第5条/第7条 法人1名会員 法人会員と名称変更

第11条(8)項の追加

第12条(2)項(八)の追加

決議事項：前年度(2003年度)の決算報告は、満場一致で承認された。

以上